

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	201	学校名	仙台市立第一中学校	校長名	渡部 健一
------	-----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ ～FCP (First Clean Project)～



2 取組の紹介

- (1) 本校では、ゴミ拾い登校をFCP (First Clean Project) と名付け、校友会（生徒会執行部）が中心となり全校生徒が地域清掃活動に取り組んでいました。例年は、復興プロジェクトの一環として月1回、朝の登校時のゴミ拾い清掃、どんと祭の後に地域や大崎八幡宮境内の清掃などの奉仕活動を行っていました。新型コロナウイルスの影響で数年行うことができませんでしたが、一昨年度生徒からの声で復活し、今年度も実施することができました。
- (2) 校友会執行部が、プリリサと名付けたプリントリサイクル活動を行いました。各学級にリサイクルボックスを設置し、学習プリントの残部などをボックスに溜めておきます。学級委員がボックスの管理を行い、週に1回程度溜まったプリント類を校友会室前のスペースに種類ごとに分別し、収集します。校友会執行部がとりまとめ、裏紙として活用できるものと古紙回収に出すものを仕分けしています。生徒たちから出た「裏紙をもっと活用したい。」という意見から、学級ではボックスに溜まった裏紙を再利用することにしました。
- (3) 美化委員会が中心となり、学校の道路沿いの花壇に花を植えました。その後は、美化委員や部活動ごとの担当で、昼休みや活動前などに水やりを行い、学校や地域の緑化活動を行っています。

3 取組の成果（児童生徒の変容）

- (1) FCPについて
清掃活動を通して、いつもお世話になっている地域の方々に感謝の気持ちを伝えようと有志参加としましたが、大多数の生徒が参加しました。多くの生徒が活動に参加することで、自分たちが学校や地域の環境整備に貢献しているという意識を持たせることができました。
- (2) プリリサについて
ゴミとしてプリントを捨てることなく、使えるものは活用していこうとする意識が定着しています。計算や問題の出し合いなどを、学級内でも裏紙を活用している姿が見られます。
- (3) 緑化活動について
美化委員だけでなく、多くの生徒が活動に参加しました。自分たちができることを精一杯やろうとする姿が見られました。

